

大学生が考える

本記事の制作には、甲南女子大学、流通科学大学、兵庫県立大学、関西学院大学、立命館大学の学生さんにご協力をいただきました！

南京町の



楽しみ方



中華料理だけじゃない… 美味しいものが集まるグルメタウンを楽しもう！

南京町は中華料理の他、和食や洋食、スイーツまで集まる神戸グルメの宝庫です！屋台感覚で楽しめるテイクアウト（南京町広場で食べてね！）を足がかりに、店内でのお食事を楽しむのが初心者卒業の第一歩。古くから異文化を快く受け入れて来た神戸の懐の広さを、南京町グルメから知ってください！

広場で友達とおしゃべりしながら食べるのが高校時代の楽しみでした！

神戸牛やうなぎまで食べられるのは知らなかった！



軽食から本格中華まで、何を食べても美味しかった！



動物を象ったデザートや点心がとっても可愛いく写真に撮りたい！

料理好きだけどう使うのが全くわからない調味料がある！

乾物や薬膳、香辛料に香り豊かな中国茶… 本場仕込の中華食材にチャレンジ！

横浜中華街、長崎新地中華街と並び、日本三大チャイナタウンの一つに数えられる南京町。中国全土から仕入れられた豊富な中華食材がズラリ並ぶ食材店や、華やかな中国茶の香りが漂う茶葉店が並びます。特に各地の調味料や香辛料の数々は、本場の味を再現するための必需品。神戸旅行のお土産にもピッタリです！

地元の人に聞いたらお魚の缶詰がオススメだった

スパイスの味や風味、使い方はお店の人に聞いてみたらいいかも

オシャレで健康的な中国茶のことを知りたい！



伝統的なファッションや独創的な中華風雑貨まで… 華やかなアートと文化が交差するまちで新たな発見を！

伝統とモダンが融合したチャイナドレスや中華風のオリジナル雑貨が集う、ファッションとアートのまちの一面も見せる南京町。異国情緒漂うまちに並ぶ各店舗は独自性あふれる品々で彩られています。南京町の観光は、ただお買い物をするだけでなく、中国文化の奥深さを感じられる貴重な機会となります！

お店に並ぶカラフルな玩具や置物、風車、チャイナドレスが可愛い！

SNSで知った中華風のファッションやワンホンメイクに興味津々！

南京町オリジナル雑貨などここでしか買えないものがある

パンダをまらいな人なんていないでしょう(笑)



グルメやショッピングに限らない… 多彩なものに出会える散策の楽しさを味わって！

南京町は様々なオブジェを見ながらの散策など、心躍る体験も豊富に揃ったまち。おすすめのひとは、まちに散在するモニュメント等の発見とその逸話を聞くこと。特に南京町広場にいるパンダの石像は、縁起物の十二支になぜか加わってしまった十三支目の存在として伝説級(?)のトリビアとなっています。まちの各入口に立つ門や中国風の景観も見逃せません。ときには商店主など地元の人たちと触れ合いながら、まちの魅力を味わってください。

南京町のランチでお腹を満たし みなとまち神戸を散策するお手軽コース

スタート：元町駅

1. 南京町

2. メリケンパーク



元町駅東口を出て正面には、波を想起させる大きなウッドベンチが整備されており、待ち合わせ場所にピッタリ！横断歩道を南に進み、まずは南京町を目指しましょう。

例えば…

11:00-13:00 南京町

徒歩↓約15分

13:15-15:30 メリケンパーク



神戸屈指の人気観光エリアである南京町。昼間には異国情緒溢れるまちを散策しながら、中華街らしいお土産やアクセサリー、伝統工芸品が並ぶ店舗で、お買い物を楽しむことができます。ランチには本格的な中国料理を楽しめるレストランがオススメ。テイクアウトできるグルメも豊富なので、メリケンパークに持ち込んでピクニックするのもいいですね。



鼓形の特徴的な外観をもつポートタワーや帆船の帆と波をイメージしたデザインの神戸海洋博物館、BE KOBE モニュメントなど、神戸を代表するフォトジェニックなランドマークが揃うエリア。潮風を感じながら海沿いをゆったり散策したり、クルーズ船に乗って海から神戸の街並みを眺めたり、一日中いつ来ても港町・神戸らしい雰囲気を味わうことができます。

元町



1. 南京町

みなと
元町

旧居留地
大丸前



2. メリケンパーク

神戸海洋博物館

神戸の街・海・船・港の歴史と未来を、体験型の展示を交えてわかりやすく紹介する博物館。川崎重工の技術が学べる「カワサキワールド」を併設展開しています。



BE KOBE モニュメント

たくさんの人たちで賑わうメリケンパークの中でも、とりわけ人気の高い写真撮影スポットです。神戸開港 150 周年を記念して設置されました。



アート (AQUARIUM × ART áto)

アートとアクアリウムが融合した新感覚の都市型水族館です。デジタルアートや舞台芸術により、生き物たちの造形美や神秘性が表現される不思議な空間が楽しめます。



神戸の観光地をまわり 幻想的な南京町の夜を楽しむよくばりコース

スタート:新神戸駅



新幹線における神戸の玄関口であり、三宮とも地下鉄で繋がる新神戸駅。背山散策路「北野遊歩道」を通して、徒歩で異人館街へ行くことができます。

1. 北野異人館街



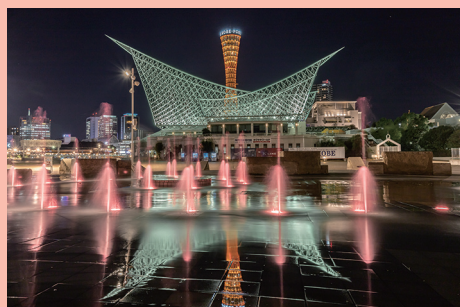
神戸開港以降、このエリアには外国人が住居を構え、今も明治・大正時代に建てられた洋館が数多く残っています。それぞれ外観や内装に個性がある異人館巡りは、神戸観光のハイライトの一つです。NHK連続テレビ小説「風見鶏」の舞台となった風見鶏の館、そのレンガの外壁と尖塔の風見鶏は、北野異人館のシンボルとして人々に愛されています。

2. ハーバーランド



ハーバーランドはお買い物やグルメが楽しめるお店、映画館などが入る大型複合施設が充実している神戸有数のショッピング・観光エリアです。クルーズ船コンチェルトなどが接岸する高浜岸壁などは潮風に吹かれながら散策する絶好のポイントとなっています。神戸アンパンマンこどもミュージアム&モールなどのアミューズメント施設もあり、親子連れやカップルも楽しめます。

3. メリケンパーク



空がオレンジやピンクに染まる、夕暮れ時のメリケンパーク。公園内には音楽に合わせて光る噴水があるほか、神戸海洋博物館、フィッシュダンスなどのオブジェクトも幻想的にライトアップされ、神戸の夜景を一層引き立てます。このエリアの象徴であり、令和6年4月にリニューアルされたばかりの神戸ポートタワーの高層階には、夜景を眺められるカフェ&バーもオープン！

4. 南京町



夜の南京町では、レストランで本格的な中国料理をゆっくりと味わってみるのはいかがでしょうか。光に彩られた長安門や街灯、店舗の明かりが作り出す幻想的な夜景を楽しみながらお店を探しましょう。まち一帯に400個以上の中国提灯を吊るす光の祭典「ランタンフェア」など、季節によっては特別なライトアップやパフォーマンスが行われ、一層賑やかな雰囲気広がります。

例えば…

- 12:00-14:00 北野異人館街
シティループ↓約30分
- 14:30-16:30 ハーバーランド
徒歩↓約15分
- 16:45-18:15 メリケンパーク
徒歩↓約15分
- 18:30-21:00 南京町



1. 北野異人館街

